

4. 大磯町の町長選挙と町議会選挙の同時実施 (陳情審査とその後の経過報告について)

- ・これまでの経緯**
- ・陳情審査の報告**
- ・議員全員協議会の報告**

昨年の陳情採択後の経緯について

「結論」 現時点では解散の考えはない。解散の要件等が整うなど状況が変わった時には改めて協議する

陳情審査

総務建設常任委員会

不採択

- 署名の集め方や、署名の説明文にない陳情項目を付け加えたのは、署名者に不誠実
- 顔ぶれがよくなければ、投票率は上がらない。同時実施は準備不足になる

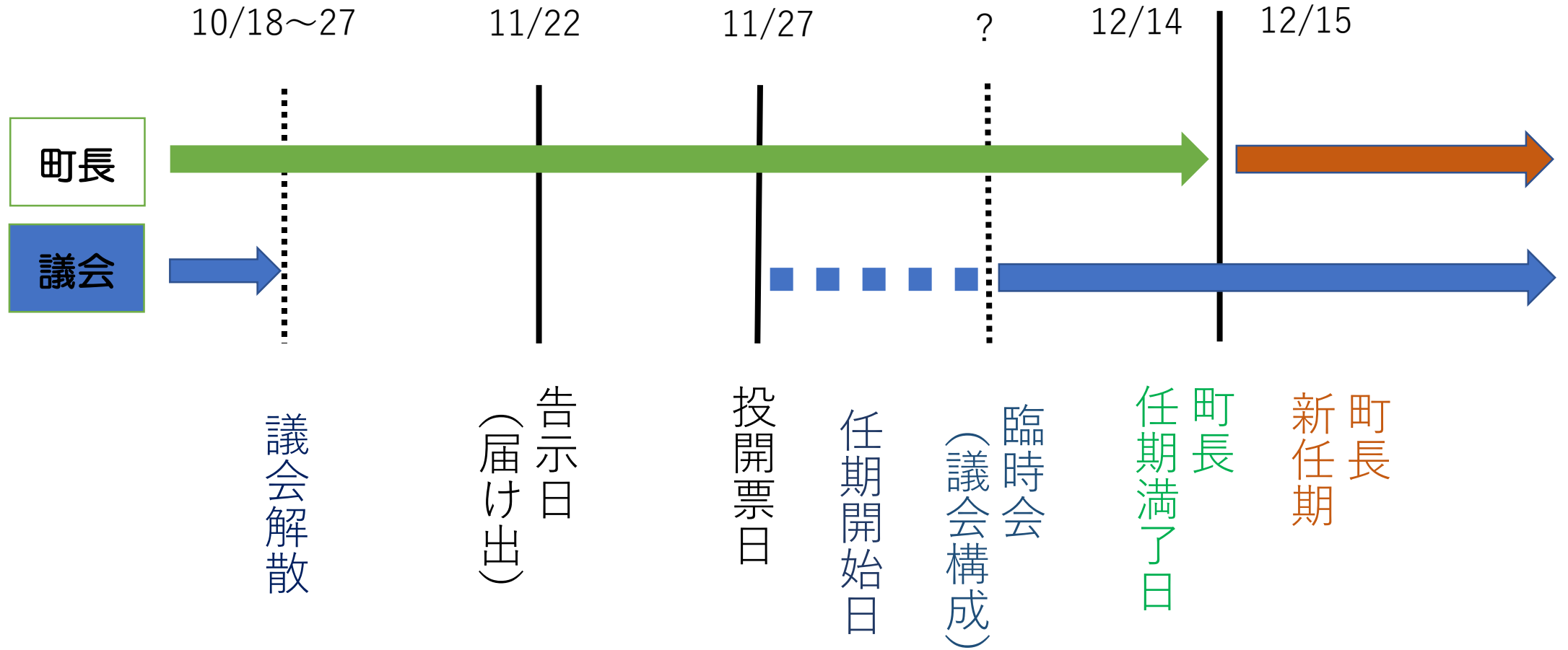
採択

- 昨年の陳情と違い、5,200余名の署名があった。方法には問題があるとは思うが、説明責任がある。採択して議員全員で協議する必要がある
- 署名をしっかりと受け止めて議論する必要がある。慎重にしていたきたかったが、今回は機が熟していると考える

今回の採択後の経過 議員全員協議会の協議結果について

- ・同日選挙実施となった場合の日程**
- ・議員の意見と結論**

(参考)同時選挙の場合の日程



意見

- ①署名について
 - 重く受け止める必要がある
 - 真摯に受け止めなければいけない
 - 前回と同じ結論ではいけない
- ②任期について
 - 議員は任期まで活動すべき

意見

- ③今回の同時選挙について
準備期間が短く、立候補者の制限になりかねない
時間も気持ちも準備できない
新しい議会で余裕をもって議論するとよい
議会報告会で議論してもいいのでは
議論を重ねて同意を取りながら進めるべき
決議を上げて賛否を取るのもいいのでは

結論

署名の重みを真摯に受け止め、今回の意見を生かし、全協などで次期に向けて検討を重ねる